

あやせもりのひろば フードパントリー ～食料支援で「繋ぐ」～

「あやせもりのひろば」は、障がい者も健常者も支え合える地域づくりを目的に、月1回フードパントリー※を開催しています。

食の支援を必要とされている方が対象で、ひとり親世帯、高齢者まで幅広い層の方が利用されていました。

「大切にしているのは、食料をお渡しするだけでなく、必要な支援に繋ぐこと」と事務局の中村さん。必要に応じて、制度や支援機関の案内をしているとのこと。食料支援が「繋がる」きっかけになっていることに感銘を受けました。



食料を受け取りに来る方に対し、笑顔で出迎えている姿が印象的でした。

※ フードパントリーとは…ひとり親や生活困窮者などに食料を無料で配布するための地域の拠点です。



寄付の食料は、スタッフによって念入りに賞味期限が確認され、袋詰めされています。



利用者には、食料受け取りの際、次回のチラシが配布されます。

取材日 : 令和5年7月25日 参加者数 : 約45人 (45世帯・105人分)

取材メモ : 食料が並べられているのを見たときに、地域の皆さまの「思いやり」そのものだと実感しました。(足立社協 中山勝友・田栗絵里香)

問合せ先 : 地域福祉課 ☎6807-2460 FAX5681-3374